2025年12月10日(愛知中小企業家同友会守山地区渡辺チームでの会社発表用)
2026年7月14日(愛知中小企業家同友会守山地区神谷チームでの会社発表用)

NPO法人アップル・シード代表理事　成瀬　毅

NPO法人アップル・シード

と、創業者について

& Fax 0561-78-3625
052-739-5850
appleseed@gctv.ne.jp
npoappleseed@gmail.com
https://seed-of-apple.jp/

目次

01 僕について

02 NPO法人アップル・シードの沿革

03 就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアード＆
就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアード「にじいろ林檎工房」
日中一時支援事業所ウィズ

04 共同生活援助事業所ハウス・シェアード

05 相談支援事業所アンブレラ

01.僕について

「不離一体シート」の承前①

Q.　生い立ちなど、具体的な話をしてください。

1978年2月20日、成瀬福次(重機の塗装屋→後にカルチャーセンターのウォーキング講師も兼業)と清美(元銀行員)の二男(末っ子)として瀬戸市に生まれる(兄は大学進学から沖縄に行き(途中シンガポール大でも勤務)、いまは沖縄本島側の琉球大で生物学准教授として永住中。専攻は海洋生物でなく、長く勤務していた西表研究施設でも淡水の甲殻類)。

父親は第二次世界大戦敗戦の年となる1945年正月に瀬戸市内の雑木林にある防空壕で生まれた。父親が高校生の頃、自宅の稼業が傾いたため中退して上京。後に地元に戻り開業。成瀬本人に対しては、幼少期、目立たないが深くえぐるような影響を与えた・・・

Q.　どんな性格の子でしたか？

東保育園時代は「やんちゃ・ひょうきん」と「引っ込み思案」が同居した性格だった。いまでも基本的にはその通り。

「不離一体シート」の承前②-1

Q. 小学校時代の思い出を、印象でもよいので書いてみてください。

祖母懐小学校の中学年まではケンカっ早かった。高学年では星新一を愛読し、社会科だけ急に勉強し出して「社会の王様」と呼ばれた。当時いろいろ祖父母などに聴いて回り、母方の三代前（曾祖父）までは、小原村（現・豊田市小原町）で真宗高田派の寺院であったという。ちなみに父方は、岐阜県の瑞浪あたりの出だった。

さて、高学年からは、「懺悔の日々①」（いじめそうになったがやめて、しかしその心（の無さ）を深く反省。放課後には校庭前の山に入り沈思黙考する日々であった。「悲しみ」にも似た、深い感情を知った）。

自分は「悪」でもあり得る。善か悪、どちらに進むか、それは選択・任意の問題。けっきょく、「自分はどうしたいのか？」で、「たとえ100人が違うと言ってきても、それが正しいとはならない」と、思い詰めた小学生だった。「無意味・無根拠」からの意志（自分はどうしたいか？⇒人・世のために！）Cf.「幼児期決断」→人も初志も、いずれ変わったっていい（自己実現の再決断）・・・

「不離一体シート」の承前②-2

Q.　中学・高校時代の思い出を、印象でもよいので書いてみてください。

祖東中学校時代１年生の最初の数学テストで0点。夏の読書課題でカミュ『異邦人』を読んで哲学を決意。出自の仏教もあいまって「インド哲学」を目指すため学校の勉強開始。
しかしまた「やんちゃ」が祟って「懺悔の日々②」を再開（授業中先生を野次るとか💦）。
考えていたことと言えば、生まれた理由・意味も分からないまま、フライングして知ったかぶりのルールを押し付けたり守っているだけに見えた社会に不満はあったが、それはそれで「そういうもの」として処世し、自分のやるべきと考えたことを実現するために勉強をはじめた。そうして方や学校の勉強はしつつ、社会の在り方や生き方については、フランスの思想家ジャン・ジャック・ルソーや、イギリスの小説家アラン・シリト―も併読していた。
長久手高校時代、夏休みは自宅和室で「合宿」（聴く音楽は日本語歌詞だと勉強の思考と重なって邪魔になるので、主にYMO等聴きながら）。夏期講習含め、塾・予備校に一切通わない「無課金」で広島大の推薦入試を合格。当時同級生からは、すでに「インテリ浮浪者」「世捨て人みたい」とイジられていた・・・受験スタート遅い等相まって、流行等への「空白期間」長く、「浦島太郎状態」がところどころある(ex.同年代の流行歌をサビ以外知らない等・・・)。

「不離一体シート」の承前②-3

Q. 大学時代の思い出を、印象でもよいので書いてみてください。

最初から広島大学文学部哲学科インド哲学専攻に入学。葬式仏教化した宗派仏教にも大学のアカデミズムにもなじめず、研究しつつ現代に＜精神＞を生かすにはどんな道があるのだろうか？を問う学生だった。

取り組みとしては、研究を3日3晩した徹夜明けには24時間眠るという、「寝だめ、食いだめ」のナポレオンのような生活をしていた。。。飲み方も「下町のナポレオン」みたいなお酒を飲んでいた（苦笑）

かくして完成した卒論であるが、当時は途中経過としか思っていなかったものが、後に25年経って、他大学研究者の出版書参考文献一覧に載った（後掲）。

また、広大インド哲学研究室と交換留学制度があったスイス・ローザンヌ大留学の話を蹴ってしまい、バイトして渡印(約半年)。インド・ヒマーチャル州・ダラムサラ・サラ（College for Higher Tibetan Studies, Sarah）に在日チベット人（クンチョック・シタル氏）の紹介で滞在した。

「不離一体シート」の承前③

Q. 大学時代以降の思い出を、印象でもよいので書いてみてください。

バイト後、ユング派が強い関西、しかも大阪在住中(約１年間)、新聞配達をしながらボロアパートで臨床心理の勉強等をした。仏教の唯識思想と臨床心理学が似ていると思い、活かしたいと思い、ユング派はインド哲学とも親和性があった。しかし仏教は迷いからの解放を目指すが、心理学はデータの統計から人を「偏差値化」する、似て非なる学問と思った。(Cf. ハンナ・アーレント『責任と判断』)。・・・いろいろズタボロで一旦帰省。

広島大学大学院文学研究科博士課程前期人文学専攻（インド哲学）入学。在学中、京都大学21世紀COEプログラム「グローバル化時代の多元的人文学の拠点形成」等参加。修士課程修了してすぐくらいに、第53回日本西蔵学会(龍谷大学大宮キャンパス)で論文発表等。

九州大学大学院人文科学府博士後期課程人文基礎専攻(インド哲学)合格等あったが、研究は継続不能に陥る。

修士論文の翻訳部分は後にPOD出版（『偉大なる心で生きる道：究極の布施章』)。研究室の後輩(年齢的には上で、広島市内の真宗寺院坊守)呼びかけで、成瀬が出版した翻訳書のオンライン勉強会を2022年5月から2024年9月まで実施(無償で月1回弱のペース)。

「不離一体シート」の承前④

Q. 学業断念後の思い出を、印象でもよいので書いてみてください。

NPO法人まんめんの笑みに「しょうがい児者ヘルパー」として勤務。その間、結婚や『自閉症論資料集の試み』出版など大きなイベントがあった。

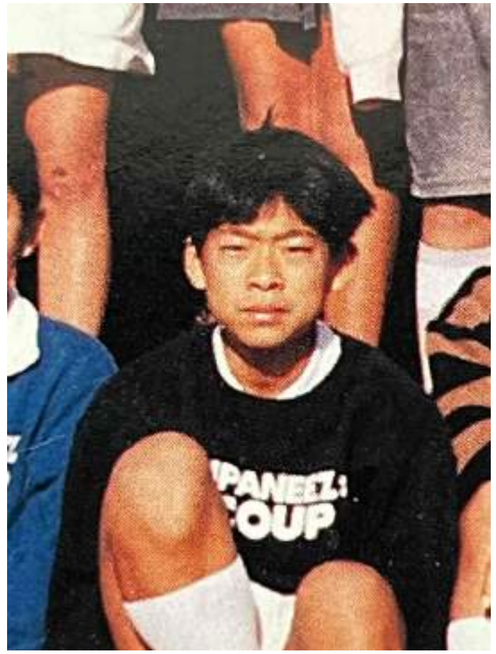
結婚は、病気中など大変だった奥さんを助けようと思ってのことだったが、後に奥さんはそれを知って、「好きなだけではなかったの？」と少しショックそうだった・・・ちなみに両家の親は反対していたので、自分たちと、2人の友達のサインで婚姻届を出し、式を挙げず写真だけで済ませた。

現在は、パートナーと長男(14才・中2)の3人家族。

しょうがいある方への支援とは、障害(児・者)と社会との間の、「通訳」「翻訳」であると考え出していた。物心両面にわたる社会基盤(インフラ)の整備具合によって、「しょうがい」となるかならないかは、相対的で任意な部分もある。また、世間の人々の考え方や理解、知識ひとつで、しょうがい児・者が生きやすくするかならないか変わってくる場合・場面もある。

就職後、約5年して独立し、NPO法人アップル・シードを設立。現在に至る→「不離一体シート」へ。

小学校、高校、大学の頃の僕



小6（「幼児期決断」をした頃w）の集合写真より

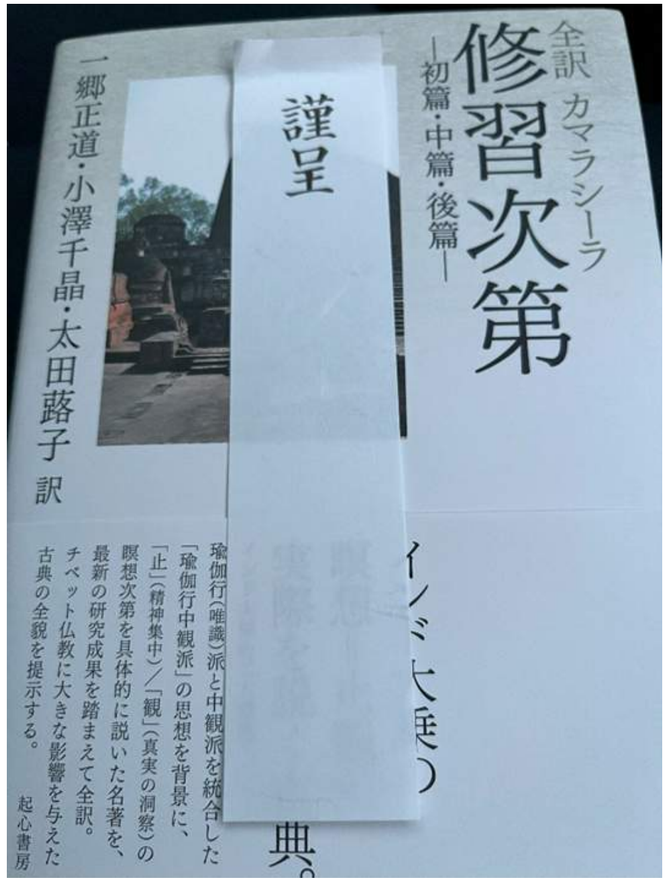


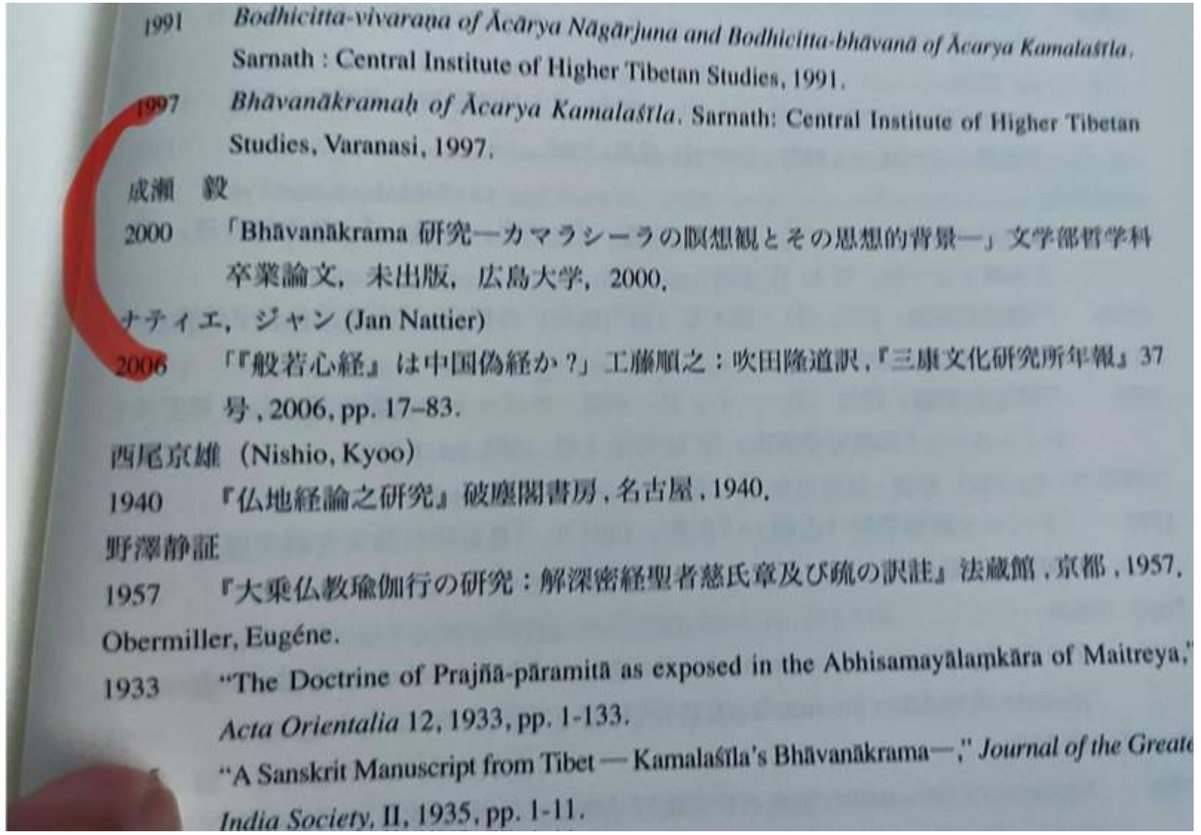
高２の集合写真（自宅和室で合宿していた頃w）より。



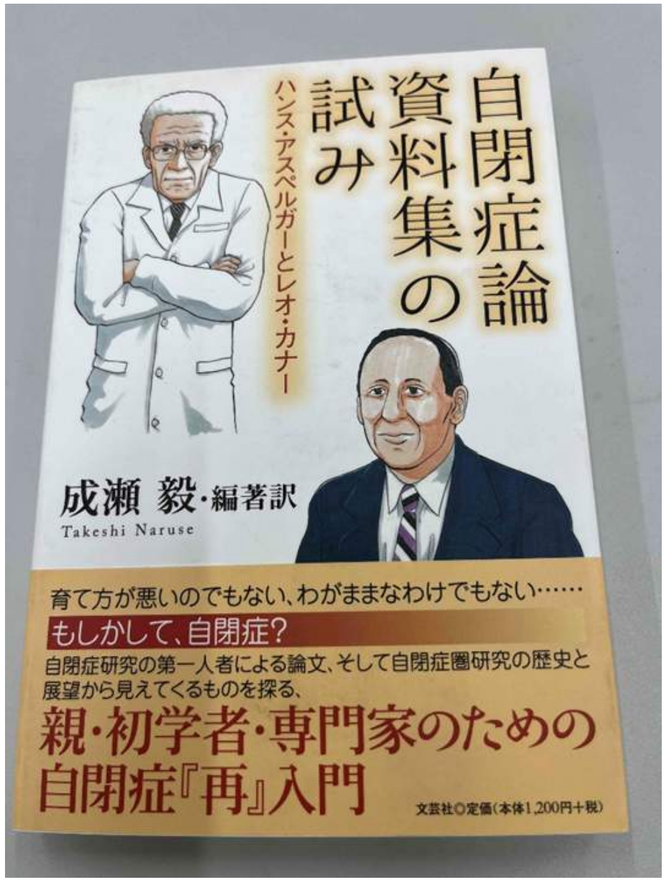
初の海外でインド・ネパールを1人旅中(写真はインド)

成瀬卒論が仏教学の専門書参考文献リストに掲載された・・・
（卒論２０００年→掲載２０２５年）



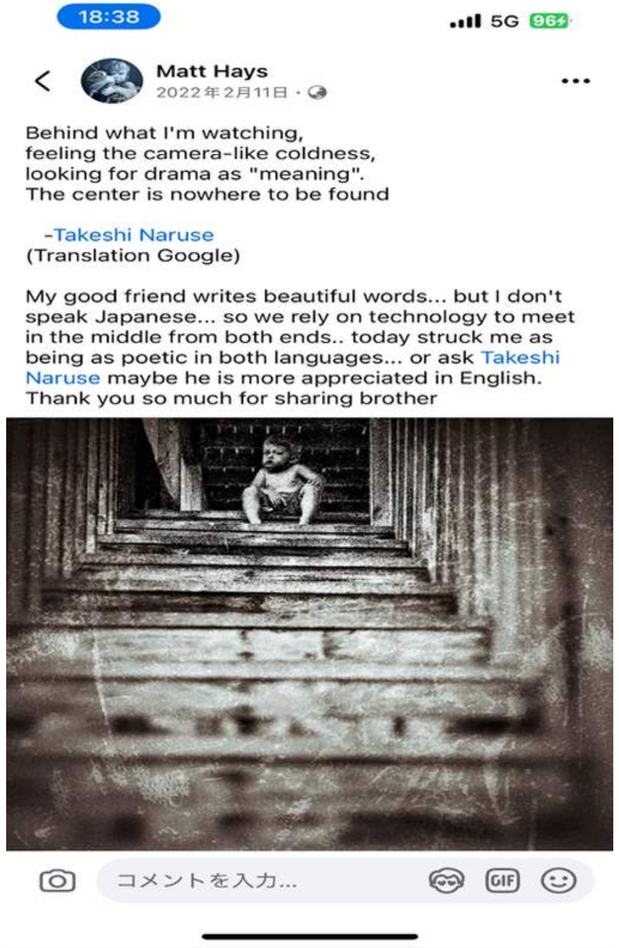


左は初出版の本（2014年7月）；
右はZoomでの打ち合わせをスクショ（滋賀の宮田慎太郎さんと）





成瀬の趣味のFB投稿が、FBで知り合ったアメリカ人から英訳・投稿された回



【The drama's searching eyes】

「見ていることの背後に、カメラのような冷徹さを感じつつ、『意味』としてのドラマを探している。中心は、どこにもない」

↓

【Google英訳】

Behind what I’m watching, feeling the camera-like coldness, looking for the drama as ‘’meaning’’.

The center is nowhere to be found.

外部役職・活動等

・社会福祉法人アニモ福祉会 監事
・NPO法人デジタルライフサポーターズネット 監事
・全国介護事業者連盟 愛知県支部 障害福祉事業部会 幹事
・東北福祉カレッジ・ファシリテーター(サービス管理責任者基礎研修、相談支援従事者初任者研修)
・瀬戸市居住支援協議会(瀬戸市健康福祉部高齢者福祉課)委員
・日本精神神経学会会員(会員番号24122)
・愛知中小企業家同友会会員
・瀬戸商工会議所会員
・守山商工会会員

・編著訳本『自閉症論資料集の試み ハンス・アスペルガーとレオ・カナー』(文芸社)
・小説『動物園』(デザインエッグ社)他

02.NPO法人アップル・シードの沿革

NPO法人アップル・シード沿革①

・2015年4月25日　NPOアップル・シード設立（代表者：成瀬　毅）

・2015年9月15日　NPO法人アップル・シード認可（愛知県）

・2015年9月25日　NPO法人アップル・シード登記成立（名古屋法務局）

・2016年4月1日　　就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアード指定（瀬戸市美濃池町31番地5）

・2017年10月27日「しょうがいに関する講演会及び勉強会等を通した啓発活動」事業を定款の「特定非営利活動に係る事業」に追加する申請が愛知県から認証。

・2018年7月1日　就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアード移転（瀬戸市福元町44番地）

・2019年4月1日　共同生活援助事業所ハウス・シェアード（共同生活住居「希望」「未来」）指定（瀬戸市八幡台4丁目12番）

・2020年1月4日　グループホームの共同生活住居「中山ホーム」を追加（瀬戸市中山町6－3）。

NPO法人アップル・シード沿革②

・2020年10月1日　グループホームにサテライト住居「八幡台住居」を追加。

・2022年6月17日　「シェアハウスの運営」を定款の「特定非営利活動に係る事業」に追加する申請が愛知県から認証。

・2023年1月1日　自立生活援助事業所エール指定（愛知県）

・2024年2月1日　相談支援事業所アンブレラ指定（瀬戸市）

・2024年7月1日　就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアードに従たる事業所「にじいろ林檎工房」追加（愛知県）、日中一時支援事業所ウィズ指定（瀬戸市、長久手市）※小牧市委託R6.12～、春日井市指定R7.6～、常滑市指定R7.12～

・2024年8月23日　「飲食店の運営」を定款の「特定非営利活動に係る事業」に追加する申請が愛知県から認証。

・2025年1月5日　自立生活援助事業所エール休止（愛知県）

・2025年3月31日　自立生活援助事業所エール廃止（愛知県）
※事業を維持できるほどのニーズなく、しょうがいある方の1人暮らし等の訪問サポート事業から撤退。

NPO法人アップル・シード沿革③

・2025年11月1日　従来NPO法人の「善意」「持ち出し」部分を事業化することを意図し、任意サービス第1弾「生活支援事業」を開始。

・2025年12月12日　「生活支援事業」と「身元保証支援事業」を定款の「特定非営利活動に係る事業」に追加する申請が愛知県から認証（2026年1月8日登記）
　※先の任意サービスを、アップル独自の「付加価値」として創設。利用者さんやご家族は、支払うことで対価としての労働を正当に期待でき、逆に働く側は、仕事としてサービス提供を期待される。

・2026年1月31日　相談支援事業所アンブレラ廃止（瀬戸市）

・2026年2月1日　相談支援事業所アンブレラ指定（名古屋市）
　※アンブレラを名古屋市守山区四軒家へ移設。瀬戸市指定時代に計画のご依頼をお受けした利用者さんは無条件に引き継ぎ。

・2026年3月27日　「児童福祉法に基づく障害児相談支援事業」と「コンサルティング・講師事業」を定款の「特定非営利活動に係る事業」に追加する申請が愛知県から認証（2026年3月30日登記）
　※5/1からアンブレラに「障害児相談支援事業」を加える計画で定款変更した。

NPO法人アップル・シード沿革④

・2026年5月1日　相談支援事業所アンブレラで、R8.2.1指定の特定相談支援事業に加え、障害児相談支援事業指定（名古屋市）。

・2026年10月1日　共同生活援助事業所ハウス・シェアードのグループホーム夜勤を廃止（夜間支援体制加算（I）取消）。

03.就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアード＆
就労継続支援B型事業所ジョブ・シェアード「にじいろ林檎工房」
日中一時支援事業所ウィズ

就労継続支援B型事業所
ジョブ・シェアード＆
ジョブ・シェアード
「にじいろ林檎工房」

・開所時間 9:00～17:00（前後に送迎時間等あり）

・営業日 月曜日～金曜日（祝日含む）年末年始除く

・定員 20名（主たる事業所）

＋10名（従たる事業所）

・送迎 可（無料。但し送迎加算取得あり）

・昼食 可（300円）

・対象 原則18才～、しょうがい・難病ある方（設備上の都合あり）

※右写真は、福元町の主たる事業所。



ジョブ・シェアードでの作業

・作業取引先・作業内容：

(株)大醐・アパレル製品包装、(有)倉田電線・電線組付作業、(株)GrandSTAR・PC作業、聖新陶芸(株)・陶器×植栽、青山電陶(株)・碍子、(株)シーエル化工・バンド袋詰め、仮組取付、(有)中電気製作所・端子座、ボルト締め、フィルム剥がし、(有)日比野製作所・シール貼り、丸十(株)・電気ポット碍子

・施設外等請負先：

瀬戸市保育園(トイレ清掃)

・自主製品：

クラフトバンド製品(店頭直売や地域のマルシェ、北区ソーネおおぞね等にて販売)、印刷(封筒、名刺等)

・在宅支援：

在宅でPC等の作業・学習を行なう。

ジョブ・シェアードからの就職先

・Vドラッグ

障がい者就業・生活支援センター「アクト」(地域ナカポツ)等の協力で実現(5年以上)。

・NPO法人アップル・シード

作業はでき障害特性・症状・性格をよく知っている2名の男女をジョブ・シェアードでパートとして受け入れ。

・その他

・知り合いの工場にアルバイトとして勤めている(5年以上)。

・ジョブ・シェアードのパートから独立開業(→約半年で廃業)

主たるB型事業所：訓練・作業室①（1階）





主たるB型事業所：多目的室①（1階）







主たるB型事業所：
2階（多目的室②・訓練・作業室②・事務室）

多目的室②訓練・作業室②



相談室（事務室内）



菱野ウイングビルの従たる事業所「にじいろ林檎工房」の外観。
月～金曜日以外、土・日曜日は「日中一時支援事業所ウィズ」を運営。





従たるB型事業所：訓練・作業室





従たるB型事業所：クラフトバンド製品





従たるB型事業所：作業風景





ソーネおおぞね（北区）での常設販売





04.共同生活援助事業所ハウス・シェアード

共同生活援助事業所ハウス・シェアード
（県営八幡台住宅①）





共同生活援助事業所ハウス・シェアード
（県営八幡台住宅②）





共同生活援助事業所ハウス・シェアード
（県営八幡台住宅③）





共同生活援助事業所ハウス・シェアード（中山ホーム①）





共同生活援助事業所ハウス・シェアード
（中山ホーム②）





共同生活援助事業所ハウス・シェアード
（中山ホーム③）





05.相談支援事業所アンブレラ

相談支援とは？
アンブレラに込めた思いとは？

　2024年2月に、念願の「特定相談支援」をはじめました！事業所名は「相談支援事業所アンブレラ」。「日照り」にも「突然の雨」にもそっと傘を差し出して一緒にしのげますように、という思いを込めています。

「特定相談支援」とは、18才以上のしょうがいや難病ある方を対象として、障害福祉サービス等の計画立案等を相談支援専門員が区役所や市役所へ申請代行します。

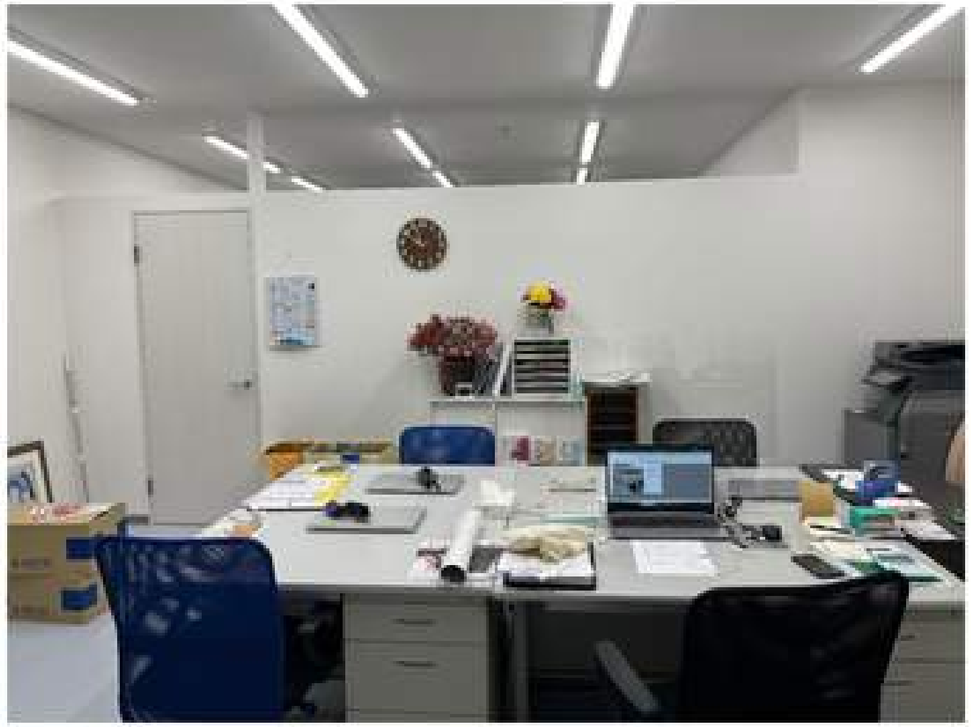
　アンブレラは代表・成瀬が管理者兼相談支援専門員として勤務しています！



相談支援事業所アンブレラ①

瀬戸市菱野台にあった頃（2024.2～2026.1）





相談支援事業所アンブレラ②

瀬戸市菱野台→名古屋市守山区四軒家

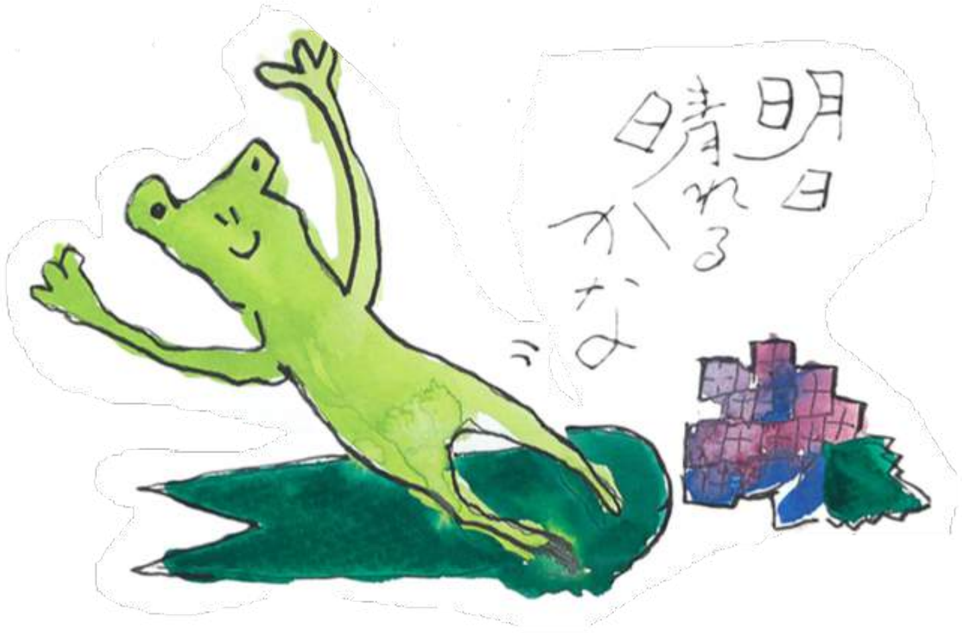




相談支援事業所アンブレラ③



そして障害児相談支援もスタート



「障害児事業はやらない」という代表・成瀬の浅はかな志は、「子ども大好きすぎてもう仕事にしたくない」という不思議な思いから来ていましたが、とうとう2026年5月から「障害児相談支援」をはじめました。